



# 江南市

## 地域まちづくり補助事業

令和7年度分

### 募集要領

江南市地域まちづくり補助金は…

地域で活動する団体などが工夫を凝らして取り組む、地域がつながり地域を良くしていこうとする事業に対して補助を行い、地域の自治力を高めていくことを目的としています。

【定義】地域：おおむね小学校区以上の範囲

**募集期間：令和6年10月1日(火)～11月30日(土)**

問合せ・申請書などの提出先

江南市役所 企画課 政策・協働グループ

〒483-8701 江南市赤童子町大堀 90

電話：0587-54-1111（内線 348）

E-mail：[seisaku@city.konan.lg.jp](mailto:seisaku@city.konan.lg.jp)

FAX：0587-54-0800

※申請書などの様式は、企画課と地域交流センターでお渡しします。

また、市ホームページからもダウンロードできます。

（江南市ホームページ <https://www.city.konan.lg.jp/>）

サイト内検索で「江南市地域まちづくり補助事業」または、ページ番号から検索で「1001759」で検索してください。



## ◆目次

対象となる事業	1
事業例	2
事業者の要件	3
事業の要件	3
補助の対象となる経費	4
手続きの流れとスケジュール	5
応募について	6
説明会・相談について	6
審査・選考方法	6
事業の実施と成果の報告	8
その他	9
交付実績	9
申請書の記載例（つながろう！連携コース）	11
申請書の記載例（ひろげよう！展開コース）	16

## ◆対象となる事業

対象となる事業は2コースあります。どちらかを選択して、申請してください。

### ひろげよう！展開コース

今、地域に何が必要で何に困っているか、地域で生活する住民だからこそ気づく地域の課題がたくさんあります。そこで「ひろげよう！展開コース」では、その解決の糸口となる地域住民の主体的な活動を応援し、この事業の実施が活動を充実させ、活動の展開・地域への定着につながることを期待します。

補助期間	補助金額	補助率
補助金の交付の決定を受けた日から、当該交付の決定を受けた日の属する年度の3月31日までの期間	上限10万円	上限80% (千円未満切捨て)

### つながろう！連携コース

地域が今後、更に成長・発展していくためには、個々の団体の活動内容が充実していくとともに、複数の団体が力をあわせて地域の課題解決にあたることが大切です。そこで「つながろう！連携コース」では、団体間の連携を応援し、この事業の実施が活動分野・地域の異なった団体間のネットワークづくりへとつながることを期待します。

補助期間	補助金額	補助率
補助金の交付の決定を受けた日から、当該交付の決定を受けた日の属する年度の3月31日までの期間	上限20万円	上限90% (千円未満切捨て)

## ◆事業例

これまでは、市民活動団体のみなさんが、「市民目線」から課題（テーマ）を設定し、自分の得意分野の活動を通して、課題の解決を図る事業を提案いただいていたが、市民活動団体等によっては、地域課題の把握ができず、力を生かし切れていない面があるのではないかと考えております。

そこで、市が、市民活動団体等のみなさんに、課題（テーマ）を例示して、課題解決に向けて、意欲のある市民活動団体等より事業の提案を募集します。

今年度は、次を例示して、事業を募集します。

	事業名（担当課）	課題（テーマ）	事業内容（例）
1	SDGs 未来都市計画 推進事業 （企画課）	SDGs の目標を達成するためには、行政や企業、市民など、さまざまな主体が課題意識を持ち行動を起こすことが必要である。	SDGs 未来都市として、江南市全体で SDGs の目標達成に向けた取り組みを推進していくために、こどもたちへも SDGs の普及啓発を行う。

上記は、あくまでも事業例です。これまでどおり、上記の事業以外で、市民活動団体のみなさんが、「市民目線」から課題（テーマ）を設定し、自分の得意分野の活動を通して、課題の解決を図る事業も引き続き募集します。

## ◆事業者の要件

対象となる事業者は次のような団体です。

- ①区・町内会
- ②老人クラブ
- ③子ども会
- ④商店街振興組合
- ⑤PTA
- ⑥地域コミュニティ協議会
- ⑦NPO等市民活動団体 など

ただし、次の団体は対象外とします。

- ・政治活動または宗教活動を目的としている団体
- ・暴力団、暴力団員が役員となっている団体、または暴力団、暴力団員と密接な関係を有している団体
- ・過去に2回以上「ひろげよう！展開コース」で補助を受けた団体
- ・過去に「つながろう！連携コース」で補助を受けた団体

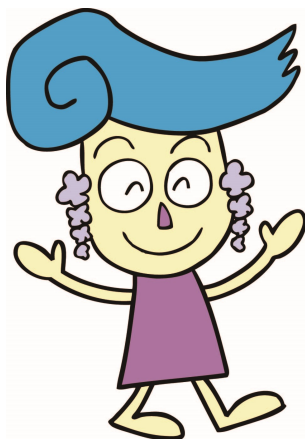
## ◆事業の要件

### ①両コース共通の要件

- ・営利を目的とした事業ではないこと
- ・商品の購入や製作のみを目的とした事業ではないこと
- ・地域の理解が得られる事業であること
- ・新たに始める事業であること。または、既存の事業であっても、補助を受けることで事業の拡大・発展等の効果が得られること
- ・この補助金以外の補助金などを受けていない、または、受ける予定のない事業であること

### ②つながろう！連携コースの要件

- ・2つ以上の団体が協力して行う事業であること
- ※なお、申請時に協力して行う団体間で、事業の実施及びこの補助金の申請に関して合意が得られていることを条件とします。



## ◆補助の対象となる経費

### 補助対象経費及び補助対象外経費

	補助対象経費	補助対象外経費
(1) 報償費	団体構成員以外の講師、専門家、出演者等への報償、謝礼 ただし、団体構成員であっても、他団体から派遣され講師等をする場合は、対象とする。 なお、講師等謝礼以外で使用する場合（参加賞等）は、補助対象経費の3割を上限とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品券等の金券の購入代金</li> <li>記念品等の購入経費</li> </ul>
(2) 交通費	講師との打合せなどの交通費等 （公共交通機関かタクシーなど領収書が発行される交通手段）	旅行を目的としたイベントの旅費 ガソリン代
(3) 印刷費	チラシ、ポスター、報告書等の作成費や印刷費	
(4) 消耗品費	材料、消耗品等の購入費 ※1品あたり1万円以上は物品費	
(5) 物品費	1品あたり3万円を超えないもの ただし、1万円未満のものは、消耗品費として計上する。	
(6) 通信料	郵便料、運搬料	電話代、FAX代
(7) 保険料	ボランティア活動保険などの保険料	火災保険、地震保険など、家屋にかかる保険料
(8) 委託料	専門知識、技術を要する業務など、事業の一部を外部に委託した費用	
(9) 使用料、賃借料	会場等の使用料、機器類の貸借（レンタル）料等	家賃（敷金、礼金を含む）
(10) 食糧費	講師の飲み物や熱中症対策など最低限必要な飲み物 <u>※原則として参加者には飲み物を持参するように呼びかけること。</u>	食事、アルコール類

※その他（事業実施のために必要な経費で、市長が認めたもの）が必要になった場合には、随時、設けることとする。

#### ①その他の補助対象外経費

- 土地の取得、造成、補償に関する経費
- 団体の経常的な運営に関する経費（事務局経費など）
- 領収書等により支払ったことを明確にすることができない経費
- その他事業実施に直接関係のない経費、市長が社会通念上適切でないと認めた経費等

#### ②参加者の費用負担について

- ○○づくり講座などで、参加者から材料費などとして参加料を取ることが適当な場合は、「この事業による収入」として計上してください。

## ◆手続きの流れとスケジュール

補助金の申請から交付、報告までは次のような流れとなります。  
 交付決定は、交付年度に入ってから（4月1日以降）となります。

スケジュール	事業者	市	審査会
令和6年10月1日（火） ～11月30日（土）	申請書提出 →	受理	
令和6年12月中旬		指摘事項等の通知	
令和6年12月下旬	申請書再提出 →		
令和7年1月11日（土）	公開審査会		
令和7年1月中旬		← 審査結果通知	
令和7年4月1日以降		← 交付決定	
	概算払請求 →	補助金交付	
	補助金受領	←	
事業終了後	実績報告書提出 概算払精算 →		
令和8年2月～3月末 （未定）	公開での成果報告		
～令和8年3月31日（火）		← 補助金確定	

## ◆応募について

### ①募集期間

令和6年10月1日(火)～11月30日(土)※必着

### ②交付申請書

募集期間中に以下の書類を市役所企画課(11月30日(土)は、江南市地域交流センター)に提出してください。

メール(seisaku@city.konan.lg.jp)による提出も可能です。

(1) 江南市地域まちづくり補助金交付申請書

(2) 事業計画書

団体概要 ※団体の収支決算書または予算書、規約、会則等の添付必須

(3) 申請事業収支予算書

※交付申請書等につきましては、鉛筆、消せるボールペンで記入しないよう注意してください。

※申請書の提出にあたり、応募相談会に必ず参加してください。

## ◆説明会・相談会について

### ①応募説明会(任意)

補助制度や申請方法について説明会を行います。

日時 10月5日(土)午後7時30分～午後8時30分、

10月18日(金)午前11時30分～午後0時30分

場所 江南市地域交流センター 会議室1

申込 説明会の前日までに電話、申込フォーム

または直接江南市地域交流センター(TEL58-5771)へ

### ②応募相談会 ※申請書の提出にあたり、相談会に必ず参加してください。

募集期間中、事業計画の立て方や活動内容を的確に伝える申請書の書き方などについて、江南市地域交流センタースタッフが個別に相談に応じますので、この機会を必ず活用してください。事前に予約が必要です。

日時 10月1日(火)～11月30日(土)

午前10時～午後8時(木曜日を除く)

場所 江南市地域交流センター

申込 相談希望日の3日前までに電話、申込フォーム

または直接地域交流センター(TEL58-5771)へ

申込フォーム



## ◆審査・選考方法

提出いただいた申請書類に基づき、公開審査会で応募(申請)者の方にヒアリング(質疑応答)を行います。

※公開審査会に出席できない場合は、補助を受けることはできません。

### ①公開審査会

日時: 令和7年1月11日(土) 時間未定

場所: 江南市地域交流センター 会議室

審査員: 江南市地域まちづくり補助事業審査委員会委員



## ②審査項目と配点

### 「ひろげよう！展開コース」

審査項目		配点
(1) 目的の明確性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目標は明確か。</li> <li>・事業実施によって市民協働の活動が拡大していく可能性はあるか。</li> </ul>	10
(2) 公益性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広く江南市民の役に立つ事業であるか。</li> <li>・地域の課題解決に役立つ事業であるか。</li> </ul>	10
(3) 社会状況・市民ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の要求や社会状況、市民ニーズなどに即した内容であるか。</li> <li>・市民の共感が得られる事業であるか。</li> </ul>	10
(4) 実現性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容、実施方法、スケジュール、予算などから見て実現可能か。</li> <li>・事業を十分に実施できる組織の体制か。</li> </ul>	10
(5) 情報の開示性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動や成果報告等を積極的に行おうとしているか。</li> <li>・事業計画書、予算書等は第三者が見ても分かりやすいか。</li> </ul>	5
(6) 展開性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発展的活動、地域への定着・拡大が期待できるか。</li> <li>・補助期間終了後も、事業が継続される見込みはあるか。</li> </ul>	5
合計		50

### 「つながろう！連携コース」

審査項目		配点
(1) 目的の明確性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目標は明確か。</li> <li>・事業実施によって市民協働の活動が拡大していく可能性はあるか。</li> </ul>	10
(2) 公益性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広く江南市民の役に立つ事業であるか。</li> <li>・地域の課題解決に役立つ事業であるか。</li> </ul>	10
(3) 社会状況・市民ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の要求や社会状況、市民ニーズなどに即した内容であるか。</li> <li>・市民の共感が得られる事業であるか。</li> </ul>	10
(4) 実現性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容、実施方法、スケジュール、予算などから見て実現可能か。</li> <li>・事業を十分に実施できる組織の体制か。</li> </ul>	10
(5) 情報の開示性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動や成果報告等を積極的に行おうとしているか。</li> <li>・事業計画書、予算書等は第三者が見ても分かりやすいか。</li> </ul>	5
(6) 先駆性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容、手法に先駆性があり、新たな事業展開が考えられるものか。</li> <li>・行政が実施するより効果的または開拓的な事業であるか。</li> </ul>	5
合計		50

### ③採択方法

両コースとも、各審査員が地域まちづくり補助事業として3ページの事業の要件に適合しているか及び50点満点の評価を行い、審査員の過半数が適合すると判断し、かつ平均点が30点以上のものについて、地域まちづくり補助金の予算の範囲内において、点数の高い順から採択していきます。

(例) 予算120万円の場合(事業の要件に適合し、かつ平均点30点以上の事業を予算額内で採択)

点数	適合性※	申請額	採択
45	7/7	20万円	○
40	7/7	20万円	○
37	7/7	18万円	○
35	7/7	20万円	○
34	6/7	15万円	○
32	7/7	20万円	○
30	7/7	10万円	×
33	3/7	10万円	×
28	6/7	20万円	×

累計 113 万円

※適合性は審査員のうち事業の要件に適合すると認めた割合。  
(審査員のうち適合するとした数  
/総審査員数)

### ④交付決定、支払い

審査を経て、補助対象事業候補を決定しお知らせします。(1月中旬)

補助する事業と補助金の額の正式な決定は4月になります。

補助金は原則として概算払(全額または一部)でお支払いします。(4月下旬)

## ◆事業の実施と成果の報告

### ①事業の実施

令和7年4月～令和8年3月

### ②実績報告書

事業終了後速やかに、以下の書類を提出していただきます。

(1) 江南市地域まちづくり補助金実績報告書

(2) 実施報告書

※事業で作成したチラシやポスター、実施状況がわかる写真などを添付してください。

(3) 補助事業収支決算書

※必ず領収書(コピー不可)を添付してください。

### ③公開の報告会または掲示

令和8年2月～3月に、事業成果の報告会への出席または掲示をしていただきます。

## ◆その他

当市が必要と認めた場合は、事業の実施途中及び完了後に関わらず、事業に関する範囲内で調査及び監査を行います。

補助金の交付を受けた団体は、作成するチラシやポスターに「江南市地域まちづくり補助事業」である旨を明示してください。また、広報こうなんへの掲載やPRの場への出席など、当事業の周知に協力してください。事業で作成したチラシやポスターなどは、実績報告書とともに提出していただきます。

「公正性」「透明性」を高めるとともに地域まちづくりの促進のため、補助金の交付額、事業内容及び活動報告等については、市ホームページへの掲載その他の方法により公表します。

## ◆交付実績

### 令和5年度江南市地域まちづくり補助事業

事業名	実施団体	事業内容
「みんな集まれ！」 ふれあいまちづくり	きらく会	小折町内の3地区の連携を深め、親子孫3世代の関わりから活力を創出することを目的に、子どもから高齢者まで幅広い年代層を対象とした様々なイベントを開催することで、地域住民同士のふれあいの場を提供します。
廃材活用プロジェクト	Little good	食品の廃材を使ったワークショップの開催、「コーヒーかすの活用法」の発信を通じて、生活の中から出る廃材を、活用できる「モノ」として意識を持ってもらい、SDGsをもっと身近に「ジブンゴト」としてとらえる機会を提供します。
SDGs ワークショップで 学ぼう！感じよう！ 考えよう！	えこすく (ecology school)	「SDGs」に親しむためのワークショップや観劇などを通じて、子どもたちが自分と環境・社会とのつながりに興味を持ち、視野を広げ、行動したいと思う機会を提供すると同時に、より多くの世代に「SDGs」について関心を持ってもらえることを目指します。
「こどもスイッチ」 ワークショップ 実施事業	こうなんこどもスイッチ	子ども達が「成功」や「自分だけの好き」を見つけることで、眠っている可能性を広げられるような、学校の学びに限らない幅広い体験機会を提供すると同時に、活動の発信により地域の大人が関心を持ち、運営や講師として関わる流れづくりを目指します。
地域とともに生きる 「自分探しの旅」 ＝つながれ☆がんばりペ アレンツ＝	KONAN 子育て委員会	子育て世代の悩みや不安を気軽にアウトプットする場や、女性たちのキャリアにまつわる悩みを相談する機会を設け、子育て中の皆さんが社会や家庭、自身に関する不安を緩和でき、それぞれの場で活躍できるきっかけになることを目指します。

## 令和6年度江南市地域まちづくり補助事業

SDGs ワークショップで 学ぼう！感じよう！ 考えよう！	えこすく (ecology school)	「SDGs」に親しむためのワークショップや観劇などを通じて、子どもたちが自分と環境・社会とのつながりに興味を持ち、視野を広げ、行動したいと思う機会を提供すると同時に、より多くの世代に「SDGs」について関心を持ってもらえることを目指し、次世代を担う子どもたちが周りを巻き込んでいく体験を通して、リーダーとなる意識をもっていくことを期待し、事業を実施する。
-------------------------------------	--------------------------	---

過去の交付事業等については、市ホームページでご覧いただけます。

(江南市ホームページ <https://www.city.konan.lg.jp/>)

サイト内検索で「江南市地域まちづくり補助事業」または、ページ番号から検索で「1001759」で検索してください。

## ◆申請書の記載例（つながろう！連携コース）

### 江南市地域まちづくり補助金（つながろう！連携コース） 事業計画書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

#### 1 団体概要

※団体の規約または会則、直近の収支決算書または予算書を添付してください。（区・町内会、老人クラブ、子ども会、PTAは添付する必要はありません。）

※連携コースの同一団体での採択の上限は1回までです。

##### ① 代表団体

名称	〇〇〇の会				
代表者	江南 太郎	設立年月	平成 20 年 4 月	会員数	10 人
住所	〒483-〇〇〇〇 江南市〇〇町〇〇〇〇番地				
連絡先	TEL : 0587-〇〇-〇〇〇〇		TEL : 0587-〇〇-〇〇〇〇		
	E-mail : seisaku@××△△.jp				
設立の目的・これまでの活動内容等					
<p><b>設立の目的：音楽を通じて心身を癒し、誰でも気軽に音楽を楽しみ、心穏やかに過ごすことのできる社会をつくることを目的に設立しました。</b></p> <p><b>これまでの活動内容：地域の老人クラブ、企業イベント等でコンサートを行っています。</b></p>					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>団体の設立の目的やこれまでの活動を簡単にまとめる</p> </div>					

##### ② 連携団体（複数ある場合は、記入枠を複写し、各々の団体分記載してください。）

名称	△△△クラブ				
代表者	江南 花子	設立年月	平成 21 年 4 月	会員数	48 人
住所	〒483-□□□□ 江南市□□町□□□□番地				
連絡先	TEL : 0587-□□-□□□□		TEL : 0587-□□-□□□□		
	E-mail : konan@〇〇××.jp				
設立の目的・これまでの活動内容等					
<p><b>設立の目的：地域の子どもに対して、文化活動、社会活動の機会の提供し、子どもの豊かな感性を伸ばし、青少年の健全育成に寄与することを目的に設立しました。</b></p> <p><b>これまでの活動内容：乳幼児保育事業、親子の自然体験教室、舞台・芸術鑑賞会、子育てに関する講演会や研修会を開催しています。</b></p>					

2 事業計画（令和〇〇年度に取り組もうとする活動内容）

今回申請する事業を始めようと思ったきっかけとなる地域課題や社会的な問題について記入（これまで団体でやってきた活動の課題ではありません）

① 事業名

気軽にクラシック

② 問題意識

事業をはじめようと思ったきっかけについて具体的に記載してください。

クラシック音楽には、ストレス解消やリラックス効果、心身の健康維持及び脳の活性化等の効果があります。

しかしながら、演奏会やコンサートと聞くと「敷居が高い」「堅苦しい」「騒がしくしてはいけない」等の理由から敬遠されがちです。

また、通常の演奏会だと休憩時間を迎えるまでに短くとも30分～1時間を超えることもあり、演奏が始まってからの退席は難しいことなどがあげられることから、子育て中のママは、小さな子ども連れではなかなか落ち着いて演奏を楽しむことができないのが現状です。

そこで、小さな子どもを持つ親子が参加できるよう、有名なクラシック曲からポップスまで親しみやすい楽曲を中心に、一緒に歌ったり、リズムに合わせて体を動かすことができる参加型演奏会を実施します。

③ 事業の内容及び実施方法

内容、方法、場所、誰・何を対象に、どれだけなど、事業の具体的な実施内容を記載してください。また、組織体制、内容、手法、情報公開など、事業実施にあたっての工夫についても記載してください。

内容：有名なクラシック曲や最近のポップス、子どもに人気の楽曲を中心とした参加型演奏会

方法：キーボード、バイオリン、サクソ、ボーカル担当が各一人ずつ演奏します。

会場：市内の公民館、保育園、子育て支援センター、市民文化会館（音楽室）等

対象：誰でも参加可（主に子育て世代対象）

時間：1時間～1時間30分のプログラム

実施内容：有名なクラシック曲をはじめ、子どもに人気の曲をみんなで演奏し、参加することで、より音楽に親しみを持ってもらいます。また、リズムに合わせて体を動かすことで自律神経の健やかな発達を促し、心と体のバランスを整えるリトミックを行います。

周知方法：チラシを作成し、地区の回覧や保育園、子育て支援センター等で配布し、周知を図ります。

できるだけ具体的に記入

④ 事業のスケジュール

準備から事業終了まで、令和〇〇年度内のスケジュールを具体的に記載してください。

日程	予定
4月中旬	連携団体と打合せ、地区の代表者や保育園、子育て支援センターと会場・日程の打合せ
5月～6月	楽曲選定、楽譜と備品の購入、練習
7月～3月	各地区で演奏会
12月〇日	市民文化会館（音楽室）で演奏会
2月～3月	次年度の楽曲選定・練習

できるだけ具体的に記入

⑤ 期待される効果

地域住民や今後のまちづくりに向けてどのような効果が期待できるか記載してください。

楽器の演奏を近くで聴く事によって、日常生活では体験できない音や振動を直接肌で感じることができ、五感を刺激することでストレス解消とリラックス効果が得られ、心身の健康維持及び脳の活性化につながります。

また、子育て中の親子の交流を図り、参加形式にすることによって、感動したこと、楽しかったことを互いに伝え合うことで親子のコミュニケーションのきっかけになると考えています。

事業実施によって地域課題や社会的な問題にどのような効果があるのか記入

⑥ 将来展望 将来の事業展開について

※今後、どのように事業を継続、展開していきますか。補助期間終了後の活動について記載してください。

今後は、他の団体とも連携しながら、さらに多くの人に音楽を聴く楽しさを体験してもらえよう、演奏会の回数を増やし、小さな子どもからシニア世代まで参加者がいっしょにリズムを感じながら体を動かせるようなプログラムを考え、ストレス解消だけではなく、心身の機能向上と生活の質の向上などを目指していきたいと考えています。

⑦ 備考

その他、アピールしたいポイントなどがあれば記載してください。

## 申請事業収支予算書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

事業名	気軽にクラシック
-----	----------

### 【支出】

(単位：円)

項目	予算額	内訳・積算根拠
補助対象経費	報償費	20,000 (謝礼以外：0円) 講師謝礼(リトミック指導員)5,000円×4人=20,000円 講師等謝礼以外の報償費(参加賞等)は、補助対象経費の3割を上限
	交通費	0
	印刷費	10,000 チラシ印刷代 5種類×2,000枚=10,000円
	消耗品費	42,204 楽譜(クラシック名曲集) 5,000円 楽譜 7,560円 延長コード 4,000円 マイク 7,400円、 マイクスタンド 2,800円 託児用マット 5,800円×2枚=11,600円 折り紙 540円 画用紙 540円 クレヨン 1,382円×2セット=2,764円 1万円未満
	物品費	46,450 アンプ 29,800円 スピーカー 16,650円 1万円以上3万円未満
	通信料	1,840 切手代 92円×20枚=1,840円
	保険料	24,500 来場者用傷害保険 10,000円 ボランティア保険 250円×58人
	委託料	20,000 楽曲アレンジ 1曲10,000円×2曲=20,000円
	使用料、賃借料	4,300 会場借上げ料(市民文化会館音楽室)2,150円×2区分=4,300円
	食糧費	1,250 スポーツドリンク(熱中症対策用) 125円×10本=1,250円
合計	<b>A</b> 170,544	
対象外経費	お菓子代	13,800 お茶菓子 13,800円
	合計	13,800 ガソリン代、電話代、家賃、食事等は対象外 (詳しくは、募集要領4ページ)
合計	184,344	=「事業費総額」

「消耗品一式」など内容の分からない記入はしない  
金額の内訳が分かるようにできるだけ具体的な数字を記入



## 【収入】

(単位：円)

項目	予算額	内訳・積算根拠
この事業による収入 <b>B</b>	10,000	参加者負担金 200円×50人=10,000円
地域まちづくり補助金 <b>C</b>	144,000	
自己資金 <b>D</b>	30,344	
合計	184,344	=「事業費総額」

※ **C**、**D** は、下記計算式により算出します。

補助対象経費合計 <b>A</b>	この事業による収入 <b>B</b>	補助率 (9)	地域まちづくり補助金 <b>C</b>
( 170,544 )	− 10,000 )	× 9 /10	= 144,000

(1,000円未満切捨て)

「事業費総額」	この事業による収入 <b>B</b>	地域まちづくり補助金 <b>C</b>	自己資金 <b>D</b>
184,344	− 10,000	− 144,000	= 30,344

## ◆申請書の記載例（ひろげよう！展開コース）

### 江南市地域まちづくり補助金（ひろげよう！展開コース） 事業計画書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

#### 1 団体概要

名称	〇〇〇の会				
代表者	江南 太郎	設立年月	平成 20 年 4 月	会員数	10 人
住所	〒483-〇〇〇〇 江南市〇〇町〇〇〇〇番地				
連絡先	TEL : 0587-〇〇-〇〇〇〇		TEL : 0587-〇〇-〇〇〇〇		
	E-mail : seisaku@××△△.jp				
設立の目的・これまでの活動内容等					
<p><b>設立の目的：音楽を通じて心身を癒し、誰でも気軽に音楽を楽しみ、心穏やかに過ごすことのできる社会をつくることを目的に設立しました。</b></p> <p><b>これまでの活動内容：地域の老人クラブ、企業イベント等でコンサートを行っています。</b></p>					
<p>※過去に展開コースで採択された回数（ 〇回）</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>団体の設立の目的やこれまでの活動を簡単にまとめる</p> </div>					

※団体の規約または会則、直近の収支決算書または予算書を添付してください。（区・町内会、老人クラブ、子ども会、PTAは添付する必要はありません。）

※展開コースの採択の上限は2回までです。

#### 2 単年度事業計画（令和〇〇年度に取り組もうとする活動内容）

① 事業名	<p><b>気軽にクラシック</b></p> <p>今回申請する事業を始めようと思ったきっかけとなる地域課題や社会的な問題について記入（これまで団体でやってきた活動の課題ではありません）</p>
② 問題意識	<p>事業をはじめようと思ったきっかけについて具体的に記載してください。</p> <p><b>クラシック音楽には、ストレス解消やリラックス効果、心身の健康維持及び脳の活性化等の効果があります。</b></p> <p><b>しかしながら、演奏会やコンサートと聞くと「敷居が高い」「堅苦しい」「騒がしくてはいけない」等の理由から敬遠されがちです。</b></p> <p><b>また、通常の演奏会だと休憩時間を迎えるまでに短くとも30分～1時間を超えることもあり、演奏が始まってからの退席は難しいことなどがあげられることから、子育て中のママは、小さな子ども連れではなかなか落ち着いて演奏を楽しむことができないのが現状です。</b></p> <p><b>そこで、小さな子どもを持つ親子が参加できるよう、有名なクラシック曲からポップスまで親しみやすい楽曲を中心に、一緒に歌ったりすることができる参加型演奏会を実施します。</b></p>

できるだけ具体的に記入

③ 事業の内容及び実施方法

内容、方法、場所、誰・何を対象に、どれだけなど、事業の具体的な実施内容を記載してください。また、組織体制、内容、手法、情報公開など、事業実施にあたっての工夫についても記載してください。

**内容：有名なクラシック曲や子どもに人気の楽曲を中心とした参加型演奏会**

**方法：キーボード、バイオリン、サクソ、ボーカル担当が各一人ずつ演奏します。**

**会場：保育園、子育て支援センター、市民文化会館（音楽室）等**

**対象：誰でも参加可（主に子育て世代対象）**

**時間：1時間のプログラム**

**実施内容：有名なクラシック曲をはじめ、子どもに人気の曲をみんなで演奏し、参加することで、より音楽に親しみを持ってもらいます。**

**周知方法：チラシを作成し、地区の回覧や保育園、子育て支援センター等で配布し、周知を図ります。**

できるだけ具体的に記入

④ 事業のスケジュール

準備から事業終了まで、令和〇〇年度内のスケジュールを具体的に記載してください。

日程	予定
4月中旬	保育園、子育て支援センターと会場・日程の打合せ
5月～6月	楽曲選定、楽譜と備品の購入、練習
7月～3月	各地区で演奏会を開催
12月〇日	市民文化会館（音楽室）で演奏会
2月～3月	次年度の楽曲選定・練習

事業実施によって地域課題や社会的な問題にどのような効果があるのか記入

⑤ 期待される効果

地域住民や今後のまちづくりに向けてどのような効果が期待できるか記載してください。

**楽器の演奏を近くで聴く事によって、日常生活では体験できない音や振動を直接肌で感じることができ、五感を刺激することでストレス解消とリラックス効果が得られ、心身の健康維持及び脳の活性化につながります。**

**また、子育て中の親子の交流を図り、参加形式にすることによって、感動したこと、楽しかったことを互いに伝え合うことで家族のコミュニケーションのきっかけになると考えています。**

⑥ 将来展望 将来の事業展開について

※今後、どのように事業を継続、展開していきますか。補助期間終了後の活動について記載してください。

**今後は、さらに多くの人に音楽を聴く楽しさを体験してもらえよう、演奏会の回数を増やし、小さな子どもからシニア世代まで参加者がいっしょにリズムを感じながら体を動かせるようなプログラムを考え、ストレス解消だけではなく、心身の機能向上と生活の質の向上などを目指していきたいと考えています。**

⑦ 備考

その他、アピールしたいポイントなどがあれば記載してください。

## 申請事業収支予算書

※スペースが不足する場合は、記入枠を拡大して記載してください。

事業名	気軽にクラシック
-----	----------

### 【支出】

(単位：円)

項目	予算額	内訳・積算根拠
補助対象経費	報償費	0 (謝礼以外：0円)
	交通費	0 講師等謝礼以外の報償費(参加賞等)は、補助対象経費の3割を上限
	印刷費	10,000 チラシ印刷代 5種類×2,000枚=10,000円
	消耗品費	26,760 楽譜(クラシック名曲集) 5,000円 楽譜 7,560円 延長コード 4,000円 マイク 7,400円、 マイクスタンド 2,800円 1万円未満
	物品費	46,450 アンプ 29,800円 スピーカー 16,650円 1万円以上3万円未満
	通信料	1,840 切手代 92円×20枚=1,840円
	保険料	11,000 来場者用傷害保険 10,000円 ボランティア保険 250円×10人
	委託料	20,000 楽曲アレンジ 1曲10,000円×2曲=20,000円
	使用料、賃借料	4,300 会場借上げ料(市民文化会館音楽室) 2,150円×2区分=4,300円
	食糧費	0
	合計 A	120,350
対象外経費	お菓子代	13,800 お茶菓子 13,800円
	お茶	6,000 打合せ用 125円×月4回×12ヶ月=6,000円
	合計	19,800 ガソリン代、電話代、家賃、食事等は対象外です。 (詳しくは、募集要領4ページ)
合計	140,150	=「事業費総額」

### 【収入】

(単位：円)

項目	予算額	内訳・積算根拠
この事業による収入 B	10,000	参加者負担金 200円×50人=10,000円
地域まちづくり補助金 C	88,000	
自己資金 D	42,150	
合計	140,150	=「事業費総額」

「消耗品一式」など内容の分からない記入はしない  
金額の内訳が分かるようにできるだけ具体的な数字を記入

※ **C**、**D** は、下記計算式により算出します。

補助対象経費合計 <b>A</b>	この事業による収入 <b>B</b>	補助率 (8)	地域まちづくり補助金 <b>C</b>
( 120,350 )	− 10,000	× 8 /10	= 88,000

(1,000 円未満切捨て)

「事業費総額」	この事業による収入 <b>B</b>	地域まちづくり補助金 <b>C</b>	自己資金 <b>D</b>
140,150	− 10,000	− 88,000	= 42,150

